

校種・教科等	特別支援学校小学部	受審番号		氏名	
--------	-----------	------	--	----	--

『特別支援学校小学部 算数科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和5年6月〇日 第〇校時(45分)

(2) 場 所 小学部5年生 教室

(3) 学年・学級 第5学年 (4名)

(4) 単 元 名 めざせ、形はかせ！

(5) 指導する児童の状況

【既習事項】

- ・積み木や色板を使った遊びを経験している。
- ・日常生活の中にあるものを「用途」で分類する学習をしている。

【単元のねらい】

- ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(知識及び技能)
- ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。
(知識及び技能)
- ・身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ・形の違いに関心をもち、身の回りにあるものを形に着目して、分類したり、集めたりしようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

【児童の状況】

- ・小学部2段階の児童の集団である。
- ・丸、三角、四角の簡単な型はめでは、感覚的に同じ形を選ぶことができる。
- ・名称をおおむね理解している形は丸のみで、三角や四角は形と名称の一致が難しい。
- ・タブレットのカメラ機能を使って、自分が気になるものの写真を撮ることができる。

(6) 指導計画(全 10 時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	○形であそぼう ※色板遊びや型はめ等の活動を通して、図形に触れる。 ※図形の名称(丸、三角、四角)を知る。 ＜準備物＞ 色板、型はめ教材、図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (1/2時間) 本時	○丸、三角、四角にわけよう ※色や大きさが異なる色板を、形に着目して分類する。 ＜準備物＞ 色板、箱、図形の名称の書かれたカード等 (準備物は審査室にありませんが、あると仮定してください。)	一斉 ペア 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第三次 (2時間)	○形あつめをしよう ※担当する形を決め、形の特徴を整理する。 ※それぞれが担当する形のものを、教室内から集める。 ＜準備物＞ タブレット、モニター、模型、 図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (2時間)	○形さがしにでかけよう ※校内を探索し、身近にある丸、三角、四角のものを集める。 ＜準備物＞ 色板、丸・三角・四角が書かれたカード、 タブレット、モニター、模型、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア	思考・判断・表現
第五次 (2時間)	○形ずかんをつくろう ※校内で探してきた写真をもとに、形に着目して分類し、形ずかんにまとめる。 ＜準備物＞ 写真、模造紙、タブレット、モニター、模型等	一斉 ペア	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

校種・教科等	特別支援学校小学部	受審番号		氏名	
--------	-----------	------	--	----	--

『特別支援学校小学部 算数科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和5年6月〇日 第〇校時(45分)

(2) 場 所 小学部5年生 教室

(3) 学年・学級 第5学年 (4名)

(4) 単 元 名 めざせ、形はかせ！

(5) 指導する児童の状況

【既習事項】

- ・積み木や色板を使った遊びを経験している。
- ・日常生活の中にあるものを「用途」で分類する学習をしている。

【単元のねらい】

- ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(知識及び技能)
- ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。
(知識及び技能)
- ・身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ・形の違いに関心をもち、身の回りにあるものを形に着目して、分類したり、集めたりしようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

【児童の状況】

- ・小学部2段階の児童の集団である。
- ・丸、三角、四角の簡単な型はめでは、感覚的に同じ形を選ぶことができる。
- ・名称をおおむね理解している形は丸のみで、三角や四角は形と名称の一致が難しい。
- ・タブレットのカメラ機能を使って、自分が気になるものの写真を撮ることができる。

(6) 指導計画(全10時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	○形であそぼう ※色板遊びや型はめ等の活動を通して、図形に触れる。 ※図形の名称(丸、三角、四角)を知る。 ＜準備物＞ 色板、型はめ教材、図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (2時間)	○丸、三角、四角にわけよう ※色や大きさが異なる色板を、形に着目して分類する。 ＜準備物＞ 色板、箱、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第三次 (1/2時間) 本時	○形あつめをしよう ※担当する形を決め、形の特徴を整理する。 ※それぞれが担当する形のものを、教室内から集める。 ＜準備物＞ タブレット、モニター、模型、図形の名称の書かれたカード等 (準備物は審査室にありませんが、あると仮定してしてください。)	一斉 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (2時間)	○形さがしにでかけよう ※校内を探索し、身近にある丸、三角、四角のものを集める。 ＜準備物＞ 色板、丸・三角・四角が書かれたカード、 タブレット、モニター、模型、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア	思考・判断・表現
第五次 (2時間)	○形ずかんをつくろう ※校内で探してきた写真をもとに、形に着目して分類し、形ずかんにまとめる。 ＜準備物＞ 写真、模造紙、タブレット、モニター、模型等	一斉 ペア	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

校種・教科等	特別支援学校小学部	受審番号		氏名	
--------	-----------	------	--	----	--

『特別支援学校小学部 算数科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和5年6月〇日 第〇校時(45分)

(2) 場 所 小学部5年生 教室

(3) 学年・学級 第5学年 (4名)

(4) 単 元 名 めざせ、形はかせ！

(5) 指導する児童の状況

【既習事項】

- ・積み木や色板を使った遊びを経験している。
- ・日常生活の中にあるものを「用途」で分類する学習をしている。

【単元のねらい】

- ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(知識及び技能)
- ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。
(知識及び技能)
- ・身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ・形の違いに関心をもち、身の回りにあるものを形に着目して、分類したり、集めたりしようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

【児童の状況】

- ・小学部2段階の児童の集団である。
- ・丸、三角、四角の簡単な型はめでは、感覚的に同じ形を選ぶことができる。
- ・名称をおおむね理解している形は丸のみで、三角や四角は形と名称の一致が難しい。
- ・タブレットのカメラ機能を使って、自分が気になるものの写真を撮ることができる。

(6) 指導計画(全 10 時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	○形であそぼう ※色板遊びや型はめ等の活動を通して、図形に触れる。 ※図形の名称(丸、三角、四角)を知る。 ＜準備物＞ 色板、型はめ教材、図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (2時間)	○丸、三角、四角にわけよう ※色や大きさが異なる色板を、形に着目して分類する。 ＜準備物＞ 色板、箱、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第三次 (2時間)	○形あつめをしよう ※担当する形を決め、形の特徴を整理する。 ※それぞれが担当する形のものを、教室内から集める。 ＜準備物＞ タブレット、モニター、模型、 図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (1/2時間) 本時	○形さがしにでかけよう ※校内を探索し、身近にある丸、三角、四角のものを集める。 ＜準備物＞ 色板、丸・三角・四角が書かれたカード、 タブレット、モニター、模型、図形の名称の書かれたカード等 (準備物は審査室にありませんが、あると仮定してください。)	一斉 ペア	思考・判断・表現
第五次 (2時間)	○形ずかんをつくろう ※校内で探してきた写真をもとに、形に着目して分類し、形ずかんにまとめる。 ＜準備物＞ 写真、模造紙、タブレット、モニター、模型等	一斉 ペア	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『特別支援学校小学部 算数科』 模擬授業課題

(1) 日 時 令和5年6月〇日 第〇校時(45分)

(2) 場 所 小学部5年生 教室

(3) 学年・学級 第5学年 (4名)

(4) 単 元 名 めざせ、形はかせ！

(5) 指導する児童の状況

【既習事項】

- ・積み木や色板を使った遊びを経験している。
- ・日常生活の中にあるものを「用途」で分類する学習をしている。

【単元のねらい】

- ・身の回りにあるものの形に関心をもち、丸や三角、四角という名称を知ることができる。(知識及び技能)
- ・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。
(知識及び技能)
- ・身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。
(思考力、判断力、表現力等)
- ・形の違いに関心をもち、身の回りにあるものを形に着目して、分類したり、集めたりしようとする。
(学びに向かう力、人間性等)

【児童の状況】

- ・小学部2段階の児童の集団である。
- ・丸、三角、四角の簡単な型はめでは、感覚的に同じ形を選ぶことができる。
- ・名称をおおむね理解している形は丸のみで、三角や四角は形と名称の一致が難しい。
- ・タブレットのカメラ機能を使って、自分が気になるものの写真を撮ることができる。

(6) 指導計画(全10時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第一次 (2時間)	○形であそぼう ※色板遊びや型はめ等の活動を通して、図形に触れる。 ※図形の名称(丸、三角、四角)を知る。 ＜準備物＞ 色板、型はめ教材、図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 主体的に学習に取り組む態度
第二次 (2時間)	○丸、三角、四角にわけよう ※色や大きさが異なる色板を、形に着目して分類する。 ＜準備物＞ 色板、箱、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第三次 (2時間)	○形あつめをしよう ※担当する形を決め、形の特徴を整理する。 ※それぞれが担当する形のものを、教室内から集める。 ＜準備物＞ タブレット、モニター、模型、 図形の名称の書かれたカード等	一斉 個人	知識・技能 思考・判断・表現
第四次 (2時間)	○形さがしにでかけよう ※校内を探索し、身近にある丸、三角、四角のものを集める。 ＜準備物＞ 色板、丸・三角・四角が書かれたカード、 タブレット、モニター、模型、図形の名称の書かれたカード等	一斉 ペア	思考・判断・表現
第五次 (1/2時間) 本時	○形ずかんをつくろう ※校内で探してきた写真をもとに、形に着目して分類し、形ずかんにまとめる。 ＜準備物＞ 写真、模造紙、タブレット、モニター、模型等 (準備物は審査室にありませんが、あると仮定してください。)	一斉 ペア	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。